本格的な治療を希望するならクリニックへ

「ホームケアでは手に負えない」という症状の場合は、
クリニックに頼るのが正解。美容クリニックであれば、
保険診療以外の治療法も充実しているため、
積年の悩みが瞬時に解決してしまうケースもある。

片桐衣理院長
男性用の施術ルームやメンズコースを用意しているため、男性エグゼクティブからの支持も厚い。

脇、手のひらの多汗症治療

衣理クリニック表参道
ボトックス注射

厚生労働省にも認可された、眉間のしわを緩めるボトックス治療。その製剤を両脇や両手のひらに打つことで、多汗症を改善する。1回の注入で、効果は約半年持続するので、ひと夏に1回の治療と肉体的負担が少ない。手のひらへの注入は講演会が多いエグゼクティブにも人気。

両脇、両手のひら 各¥136,500
(衣理クリニック表参道 ☎03-5786-1155)

本誌でもおなじみの美容ジャーナリスト 加藤智一氏が著書を刊行!

『お酒落以前の身だしなみの常識』
加藤智一 講談社

ニオイ対策はもちろんのこと、さらに、女性や愛娘にモテたり、仕事で成功を呼び込みたいという人には、男性唯一の美容ジャーナリストである加藤智一氏の新著がオススメ。男性特有の悩みであるニオイや薄毛の解決策のほか、清潔感を演出するためのすべてを詳解。周囲の視線が見違える、身だしなみ法の書き下ろし。